

令和7年度 市民の声一覧（上半期公表）

受付月	分類	件名	市民の声	回答（対応）内容	担当課
7月	地域コミュニティ・市民参加	投票証明書による市内消費促進の提案	<p>高知市の未来をより活性化させるために、選挙参加と地域消費を結びつけた「投票証明書によるインセンティブ制度」の導入を提案いたします。</p> <p>【概要】 市内選挙に投票した市民に「投票証明書（紙または電子）」を発行。協力店舗（飲食店・スーパー・サービス施設等）で提示することで割引や特典を受けられる仕組みです。</p> <p>【期待される効果】 ・若者層を含む市民の投票率向上 ・市内消費の促進による経済活性化 ・地域企業のPR強化と地域連携の促進</p> <p>既に他都市で地域商品券などを活用した取り組みがあり、本制度は高知市の持つ発展ポテンシャルをさらに高めるものと確信しております。 ご検討のほど、よろしく願い申し上げます。</p>	<p>投票証明書による市内消費促進の提案にお答えさせていただきます。 高知市では、平成22年の参議院議員選挙から、有権者からの要望などを背景として投票済証明書を希望する投票人に交付するようしております。 投票済証明書により割引や特典などのサービスを受けることができる仕組みは、ご提案いただきましたような効果が期待される反面、利益誘導や買収などに利用される恐れや、投票をしたかどうかという広い意味での投票の秘密を侵害する恐れがあることなどが指摘されております。 そのため選挙管理委員会としましては、ご提案には賛同いたしかねる状況であると考えておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>	選挙管理委員会
9月	地域コミュニティ・市民参加	ラブアクト事業について	<p>ラブアクト事業において、9月28日に予定されている女性向けセミナーのタイトルが「選ばれる私になる」となっていることに強い違和感を覚えます。 結婚に関して女性が選ばれる側（男性が選ぶ側）という固定的な思考を肯定・強化するような発信には問題があるのではないのでしょうか。 セミナーのタイトルということで講師のご意向もあるとは思いますが、高知市が主催するイベントである以上、このタイトル（メッセージ）についての高知市としての考えをお聞きしたいと思っております。</p>	<p>タイトル「選ばれる私になる」に対して、女性が一方的に「選ばれる立場」であるかのような印象を持たれたとのご指摘は、とても大切なご意見だと受け止めています。 本事業は、ラブアクト・ゼロ（準備セミナー）で婚活等に関する知識を身に着け、ラブアクト・コア（マッチングイベント）で実践できるよう計画したものです。マッチングイベントでは、女性側だけでなく男性側にも相手を選ぶ機会が設けられており、どちらか一方だけが「選ばれる」という固定的な思考を肯定・強化するものではありません。本セミナーでは、より効果的にマッチングする＝「選ばれる私になる」ために、女性が自分自身の魅力を見つめなおし、自信を持って将来を考えるきっかけとしてもらえるよう取り組みます。 それでも、タイトルの表現が誤解を招きかねないとのご指摘は真摯に受け止め、今後の広報や事業のあり方に生かしてまいります。</p>	青少年・事務管理課